

## 【ワークショップのねらい】

中心市街地との関わりが深い方から、誰もが納得できる客観的な意見やアイデア、要望を伺い、全体的な目指すべき街の方向性や戦略のヒントを得るため、幅広い意見の集約を図る。

## 【ワークショップの参加者】

対象エリア内にお住まいの方や事業者、店舗経営者、商店街の会長や理事、大学教授、大学生、公共交通機関等の方々を対象に全4回(各回10名前後)、合計41名で行いました。

## 【ワークショップの概要】

ワークショップはロールプレイ形式を採用。様々な立場や役職を記載した“カード”を参加者が引き、実際の自分の立場ではなく、カードに記載された立場・役職の人物になりきり、ファシリテーターからの質問に客観的な意見を答えていく。このやりとりを重ね、各回のテーマに沿った中心市街地の理想の地図に落とし込んでいく。

- (例) カード「新規店舗の開業を考えている従業員」「大学生」「成長中の会社経営者」等
- 質問 「中心市街地へ多くの人に来てもらう為に、どのような用途が、どの場所にあると良いか。」
- 「中心市街地がどのように変化したら、住みたいと思うか。またそれはどのエリアか。」等

## 【各回のテーマ】

- 第1回 10月23日(火)13:30~  
土地利用および街路のネットワークについて
- 第2回 10月23日(火)18:30~  
土地利用および建物について
- 第3回 10月24日(水)13:30~  
土地利用およびオープンスペースについて
- 第4回 10月24日(水)18:30~  
中心市街地のエリア分け草案について

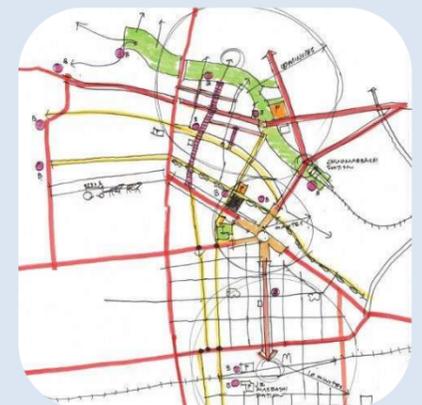
## 【土地利用および建物】



- 主な意見の要約
- ・スズラン周辺に図書館や学生が勉強できるような空間が欲しい。
- ・繁華街の中心エリア(ニコニコパーキング等)にセントラルパークのような憩いの場となる大きい公園が欲しい。
- ・アーケード沿いに1階は店舗、2階以上は住居の3~4階建てのリノベーションビルがあれば住んでみたい。
- ・前橋公園周辺や広瀬川沿いなどの緑の多い散策エリアにマンションやクリエイティブなオフィスがあると良い。
- ・官庁エリアの駐車場は土日空いているので活用したい。
- ・駅前のけやき並木通りにホテルが多く立地しているため、宿泊客が利用できるレストランがあると良い。
- ・まちなかに住むという感覚がない。また、まちなかに自然を感じる環境がない。
- ・住む場所を増やすだけでは人は働くために郊外へ出てしまうので、働く場所を増やすべき。

【主な場所】スズラン周辺、アーケード沿い、前橋公園、広瀬川沿い、官庁エリア、けやき並木通り  
【主なキーワード】図書館、公園、店舗、住居、オフィス、レストラン、自然を感じる環境

## 【土地利用および街路のネットワーク】



- 主な意見の要約
- ・中央イベント広場周辺に家族で利用できる商業施設が欲しい。
- ・若者が集まれば商業が活性化されるため、スズランが移転するのなら跡地に大学や専門学校の誘致を望む。
- ・外からは電車やバスで移動し、まちなかは色々な店を選べる機会を生むためにも徒歩での移動を前提とした街にすべき。
- ・駅前のけやき並木通りに外に開かれたレストランを開業し、広い歩道スペースと一体的に利用したい。
- ・利用施設の目の前に駐車できると良い。今後も車という交通手段は無くならないと思うが、バランスが重要である。
- ・冬の風が強い地域なので自転車の利用は大変。
- ・広瀬川沿いはデートコースに向いているので流行りの飲食店が昼間から営業して欲しい。
- ・アーケード沿いの空き店舗を活用しチャレンジショップ。
- ・ストーリー性を持って人を呼び込むことが必要。(歴史や緑)
- ・五差路のアンダーパス化により歩行者と車の安全が確保され、駅から繁華街への歩行者動線が繋がることを期待する。

【主な場所】中央イベント広場、けやき並木通り、広瀬川沿い、アーケード沿いの空き店舗、五差路  
【主なキーワード】商業施設、学校、歩道の一体利用、飲食店、チャレンジショップ、ストーリー性

## 【土地利用およびオープンスペース】



- 主な意見の要約
- ・中央イベント広場を活用したイベントは毎週あっても良い。
- ・けやき並木通りは魅力的だが、五差路の交通が分かりづらい。車の運転手が分かりづらいということは歩行者にとって危険だ。
- ・オープンスペースのまわりは高すぎない建物を配置し、1階の活用方法が重要である。
- ・まちなかには休憩できる場所があまり無い。
- ・広瀬川沿いは緑が多いが、飲食店があまりない。おしゃれなカフェや屋台が並ぶようになると賑わうと思う。住む人と働く人が周辺に増えていくと店舗の出店も増えるだろう。
- ・広瀬川沿いの歩道を前橋公園や利根川まで繋げ、一周できる散策コースを整備してもらいたい。
- ・けやき並木通りにあるビルの1階はオフィスが多いので、飲食店が入って欲しい。
- ・前橋は水と緑と詩のまちなかので、水路を引いて欲しい。

【主な場所】中央イベント広場、けやき並木通り、広瀬川沿い  
【主なキーワード】イベント、休憩できる場所、飲食店(カフェ、屋台)、住む人・働く人、水路

## 【エリア分け草案】

左記3回のワークショップの傾向として、繁華街は共通して開発される必要があるという意見が多かったが、その他のエリアとの接続性について2つの案を示してそれぞれの視点を整理した。参加者にカードの立場でどちらの視点に魅力を感じるか選んでもらい、その理由を伺った。

### 南北軸

- ・主に前橋駅の利用者向け
- ・動線としては前橋駅~駅前けやき並木通り~繁華街~広瀬川
- ・歩行者優先の計画
- ・五差路の交通改善が必要



### 東西軸

- 選んだ理由
- ・市外からの駅利用者が最初に目にするのがけやき並木通りであるため。
- ・駅と繁華街が分断されている印象なので改善し、繋げることが必要だと思うため。
- ・駅前をもっと街の核にするべき。

### その他、主な意見の要約

- ・けやき並木通りはとても魅力がある。雰囲気を活かすため、建物は低層が良い。
- ・バス路線が不便である。バスが今どこにいるのか分かるサービスがあると良い。
- ・レンガの上毛倉庫に比べ、前橋駅は無機質なデザインで隔たりを感じる。
- ・前橋駅の南北は分断されているため、駅の高架下で道を繋げれば利便性が向上するのでは。

### 東西軸

- ・主に諸官庁や公園利用者や周辺(新規)住民向け
- ・動線としては官庁街~前橋公園~広瀬川~繁華街
- ・既存の車利用と川の流をを活かした計画



### 選んだ理由

- ・緑や水といった自然が多い提案であるため、とても魅力を感じた。
- ・子供と一緒に前橋公園付近に遊びに行っても昼食をとれる店が無いが、繁華街との接続性に可能性を感じた。

### その他、主な意見の要約

- ・国道17号西側の広瀬川沿いにカフェが欲しい。
- ・東西エリア内で車を使わずに生活ができると魅力的だ。
- ・緑が溢れる豊かな生活を想像できる。
- ・利根川、前橋公園、るなばあくと繁華街を繋ぐということが前橋固有の資源を活用しており魅力的だ。



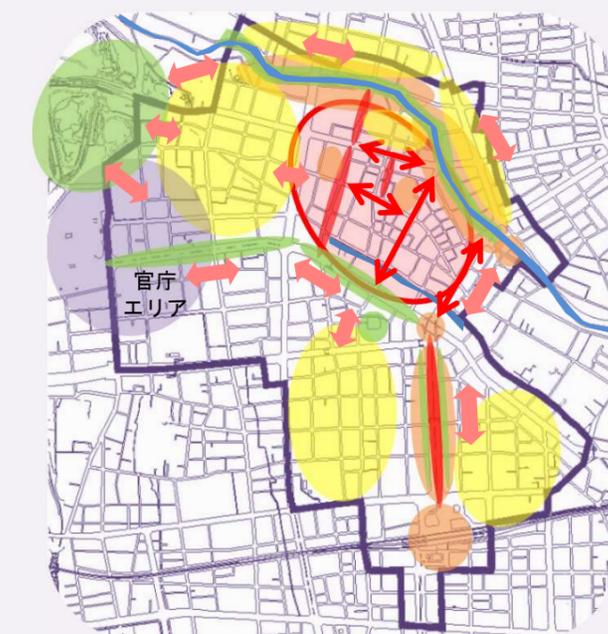
ワークショップの様子



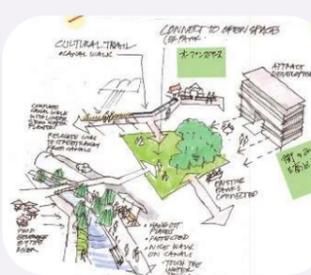
まとめプレゼンテーションの様子

## 【まとめプレゼンテーション】

- ・ワークショップ各回の振り返りと、その意見をもとにいくつかの方策案を提示
- ・第4回ワークショップ(エリア分け草案)と同様に南北軸と東西軸について参加者と意見交換



- 繁華街エリア
- 意見が出た改善が必要な主要エリア
- 意見が出た主要街路
- 意見が出た職住推進エリア
- 公園、緑、オープンスペース
- 主要エリアを結ぶ街路
- 人の動線案



オープンスペースを水路で繋げる提案例

### ○主な改善案の一例

- ・街路ネットワークの改善。(例:狭い2車線道路を「一方通行+街路樹+無電柱+歩道」化)
- ・けやき並木通りにフレックスレーン(時間で切り替わる駐車可能レーン)の導入。
- ・かつて流れていた水路を蘇らせ、分散しているオープンスペースを繋ぎ、まちの価値を向上させる。
- ・中心市街地を囲む環状サイクリングコース、ランニングコース、散歩道の整備。
- ・小さいループでまちなかの拠点を繋ぐ循環バス。
- ・緑豊かな公園を囲むようにミクスْتُユースビルを開発。
- ・リノベーションによる呼び水プロジェクト。

## 【今後について】

- ・ワークショップで出した意見をヒントに理念や方向性の検討を進めます。
- ・庁内連絡会と策定協議会を組織し、意見を聞きながら提案を固めていきます。
- ・オープンハウスや第2回ワークショップを開催し、市民の皆様からの意見を伺います。